



平成4年  
3月1日、役場新庁舎と保健センターの落成式、町民の歌発表会が行われました。  
(庁舎は同年1月4日から業務開始)



昭和60年  
4月1日、社会福祉法人あだち福祉会が太田字案内に特別養護老人ホーム羽山荘を開所。



平成7年  
9月9日～12日、第50回国民体育大会「ふくしま国体」夏季大会カヌー競技を開催。全種目入賞、史上最高得点、男女総合二連覇の偉業を成し遂げました。秋篠宮ご夫妻も観戦されました。



昭和62年  
11月4日、初の名誉町民として登壇久さん(左・東京都荒川区)と平栗宗利さん(東京都練馬区)の2人を顕彰。(ともに故人)

平成7年  
11月3日、合併40周年・町制施行35周年記念式典を開催。特別功労者と功労者、善行者、町職員41人の表彰に続き、NHK解説委員の岡村和夫さんの記念講演も行われました。



平成2年  
10月、全国4東和町共同で東京事務所とアンテナショップを開設。平成3年4月から職員1人を派遣し、本格的に活動を開始しました。



平成13年  
1月28日、男女共同参画社会を目指し、初の女性模擬議会を開催。各種団体や一般の女性の代表16人が議員となり、本会議さながらの質疑が展開されました。



平成3年  
10月11日～12日に本町を襲った台風21号による集中豪雨で、20億円の被害が出ました。

- 平成7 第8回全国東和町サミット本町で開催。夏無沼キャンプ場開設(4月1日)。とつわ健康の道を整備。第50回国民体育大会(ふくしま国体)カヌー競技会開催。本県が男女総合優勝(二連覇)飾る(9月9日～12日)。秋篠宮ご夫妻が国体視察のため来町(9月10日)。
- 平成8 合併40周年記念式典開催(11月3日)。行政改革大綱により行政改革を推進。商工会・JA共催で初の「東和の夏まつり」開催。全日本あぶくまカップ大会・阿武隈ウォーター大会(カヌー)初開催。
- 平成9 中山間地域総合整備事業「谷沢地区」開始。森林センターグラウンドに夜間照明施設完成。住宅団地「佐勢ノ宮ニュータウン」全51区分譲開始(11月9日)。
- 平成10 町民運動場改修工事はスタート。町総合行政情報システムスタート。初のシャバンカップ開催。町政懇談会開催。梅雨前線による豪雨(8月6～7日)被害1,300万円。集中豪雨(8月26～31日)被害4億9,000万円。テイスリースセンター開所。第12回全国東和町サミット本町で開催。小学校統合懇談会開催。初の丹治思郷ふるさと展開催。行政改革大綱を策定。東和町情報公開条例・個人情報保護条例が制定。集中豪雨(4月23～26日)被害5,000万円。町在宅介護支援センター開設。第30回記念東和ロードレース大会開催。木幡郵便局新局舎オープン。台風16号で集中豪雨(9月14～16日)被害8,000万円。
- 平成12 「とつわの休日」完全実施。東和グリーンヒル完成。水辺のみずすまし小築校開校。道草の駅あぶくま館オープン。東和町高齢者能力活用センター完成。阿武隈川カヌーレーシングコース(1000m)完成。羽山から富士山の写真撮影に成功。
- 平成13 初の女性模擬議会開催。町民等提案制度が制定。